

2007年5月31日

東京外国為替市場委員会 第102回会合 議事録

開催日時	2007年3月29日 13:00～14:00
場 所	日本銀行本店 新館9階大会議室
議 長	内田 信幸
副 議 長	有阪 哲哉
副 議 長	梨本 忠彦
書 記	井上 哲也
出席委員	20名(別紙)

I. 委員選任及び退任等の件

梨本副議長より、内田議長、伊藤委員、大木委員の委員としての任期(2年)が満了することが報告されました。3委員から委員に立候補する意思が示され、全会一致で承認されました。また、内田委員より、議長に立候補する意思が示され、これも全会一致で承認されました。

II. 小委員会活動報告

1. 運営小委員会

井上書記より、3/16日に行われた各国外国為替市場委員会による定例の電話会議における議論の内容、および4/23～24日に開催される Global Operations Managers' Conference のプログラムと外国為替市場委員会に関するパネル・ディスカッションでの論点について説明がありました。

併せて、井上書記より、今月中に東京外国為替市場における外国為替取引高サーベイの調査票等を参加金融機関に送付する予定である旨、報告がありました。

2. Code of Conduct 小委員会

加藤小委員長より、Code of Conduct の改訂について、来年夏の完成を目指して、作業スケジュールを策定中である旨、報告がありました。

3. BCP 小委員会

田中準委員より、本小委員会およびワーキング・グループにおける検討結果を踏まえ、市場レベル BCP における情報収集・還元のためのシステムとして、ドコモモバイル東海(株)提

供のシステムを採用したいとの提案がありました。委員の参考に資するため金沢氏（日本銀行）が実際にデモを行い、全会一致で同システムの採用が決定されました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿(3月29日現在)

< 委員 >

議長	内田 信幸	(三菱東京UFJ銀行)
副議長・市場調査小委員長	有阪 哲哉	(みずほコーポレート銀行)
副議長	梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	井上 哲也	(日本銀行)
運営小委員長	伊藤 浩一	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	大木 一寛	(EBSディリングリソースジャパン)
教育小委員長	永谷 昌悟	(野村證券)
法律問題小委員長	小林 正史	(住友信託銀行)
Code of Conduct 小委員長	加藤 範之	(ステート・ストリート銀行)
決済小委員長	小松 淳	(みずほ銀行)
Eコマース小委員長	小池 正道	(三井住友銀行)
	北倉 克憲	(中央三井信託銀行)
	水越 将之	(JPモルガン・チェース銀行)
	伊庭 剛	(カリヨン銀行)
	竹川 雅祥	(メリルリンチ日本証券)
	熱田 龍一	(バンク・オブ・アメリカ)
	宗川 雄視	(ロイター・ジャパン)
	石川 昌信	(トクヨウフレックス上田ハロー)

< 準委員 >

	野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	兼平 修一	(みずほコーポレート銀行)
	田中 久充	(三菱東京UFJ銀行)
	宮 将史	(日本銀行)

< オブザーバー >

	今村 英章	(財務省)
--	-------	-------

(注) 敬称略(順不同)。 は今回出席。 *は今月退任・辞任する方。